2009年3月期 決算説明会

2009年5月18日

宝ホールディングス株式会社

本日の構成

1. 宝ホールディングス連結
   - 2009年3月期　決算レビュー
2. 宝酒造グループ
   - 2009年3月期　決算レビュー
   - 2010年3月期　活動計画、業績予想
3. 宝ヘルスケア社概況
4. 宝ホールディングス連結
   - 2010年3月期　業績予想

1. 宝ホールディングス連結

● 2009年3月期　決算レビュー

第7次中期経営計画の確認（2008.4～2011.3）

●基本方針

成長投資と株主還元を通じ、中核事業の持続的安定成長と、
成長事業育成の加速を実現し、企業価値の向上を目指す

●2011年3月期 財務目標

売上高2,000億円以上
経常利益100億円以上

●事業戦略

宝酒造グループ
- 国内酒類事業の収益力の維持・向上
- 国内外の伸びる市場へのチャレンジ

タカラバイオグループ
- 遺伝子工学研究分野の事業拡大・安定化
- 医食品バイオ分野の収益改善
- 遺伝子医療分野における研究開発の推進

宝ヘルスケア社
- 通信販売顧客の獲得

●財務戦略

- 成長のための投資
  （成長事業、収益力強化のための投資）
  3ヶ年累計　100億円以上
- 株主還元総額（配当＋自己株式の取得）
  3カ年累計　100億円以上
- 株主還元性向　50%以上

$$\frac{\text{株主還元総額（配当総額＋自己株式取得総額）}}{\text{みなし連結当期純利益}} \geqq 50\%$$

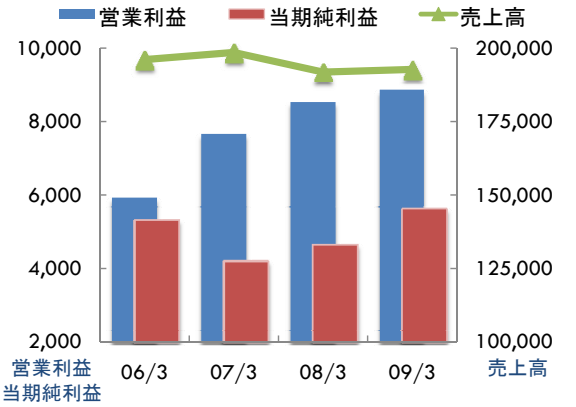
（連結経常利益－受取利息・配当金＋支払利息）×（1－法定実効税率）

宝HLD連結_P/L概要（09年3月期）

（単位：百万円）	09/3 実績	前期比 増減	前期比 率(%)	11/10計画比 増減	11/10計画比 率(%)
売上高	**192,790**	**912**	**0.5**	**△ 2,609**	**△ 1.3**
宝酒造G	169,301	2,513	1.5	△ 1,698	△ 1.0
タカラバイオG	18,913	△ 1,364	△ 6.7	△ 636	△ 3.3
その他	4,575	△ 235	△ 4.9	△ 274	△ 5.7
売上原価	118,849	985	0.8	△ 1,650	△ 1.4
売上総利益	**73,941**	**△ 72**	**△ 0.1**	**△ 958**	**△ 1.3**
販管費	65,090	△ 417	△ 0.6	△ 1,109	△ 1.7
営業利益	**8,851**	**345**	**4.1**	**151**	**1.7**
宝酒造G	7,465	287	4.0	△ 34	△ 0.5
タカラバイオG	426	△ 133	△ 23.8	226	113.3
その他	959	191	24.9	△ 40	△ 4.1
営業外収益	1,083	△ 647	△ 37.4	83	8.3
営業外費用	1,233	120	10.8	233	23.3
経常利益	**8,701**	**△ 422**	**△ 4.6**	**1**	**0.0**
特別利益	769	△ 820	△ 51.6	△ 130	△ 14.5
特別損失	1,277	△ 1,114	△ 46.6	△ 122	-
税前当期純利益	**8,193**	**△ 128**	**△ 1.5**	**△ 6**	**△ 0.1**
法人税等	2,301	△ 1,092	△ 32.2	△ 587	△ 20.3
少数株主利益	252	△ 17	△ 6.5	152	152.6
当期純利益	**5,639**	**981**	**21.1**	**439**	**8.5**

●利益・売上高推移

（単位：百万円）



●営業外・特別損益増減理由

（単位：百万円）

- 08/3期：土地売却による持分法利益　470
- 09/3期：為替差損 438
- 08/3期：投資有価証券売却益 1,178
  09/3期：固定資産売却益 700
- 08/3期：係争和解費用 1,172

●法人税等減少理由

土地売却に伴い以前税務上損金不算入であった損失が確定し、繰延税金資産を計上

第7次中期経営計画1年目の成果と課題①

●2011年3月期 財務目標

売上高2,000億円以上
経常利益100億円以上

●財務戦略

- 成長のための投資（成長事業、収益力強化のための投資）　3ヶ年累計　100億円以上
- 株主還元総額（配当＋自己株式の取得）　3カ年累計　100億円以上
- 株主還元性向　50%以上

成果	• 厳しい経営環境において、3期連続の営業増益を達成 • 安全性を維持しながら、積極的な株主還元を実施 株主還元総額 39億円、株主還元性向 79% （配当総額 18億円、自己株式取得 21億円）
課題	• 中計最終年度の財務目標の達成に向けて、成長戦略の実現が必要

	2009.3	2011.3e
売上高	192,790	204,200
営業利益	8,851	10,200
経常利益	8,701	10,200
当期純利益	5,639	5,100

第7次中期経営計画1年目の成果と課題②

●事業戦略

宝酒造グループ
- 国内酒類事業の収益力の維持・向上
- 国内外の伸びる市場へのチャレンジ

成果	•増収基調への転換を達成 •3期連続の営業増益を達成 •品質管理体制を一層強化 •「一刻者」のブランド育成 •本格麦焼酎「知心剣」の上市 •松竹梅「白壁蔵」＜生酛純米＞の上市
課題	•不況の影響で、海外事業と加工業務用調味料事業の成果が不十分

タカラバイオグループ
- 遺伝子工学研究分野の事業拡大・安定化
- 医食品バイオ分野の収益改善
- 遺伝子医療分野における研究開発の推進

成果	•2期連続の営業黒字を達成 •遺伝子工学研究分野・医食品分野の粗利率上昇により安定的利益基盤を構築 •国内初の体外遺伝子治療の治験を開始(国立がんセンター中央病院)
課題	•遺伝子医療の商業化に向けた臨床開発体制の強化

宝ヘルスケア社
- 通信販売顧客の獲得

成果	•主力の「フコイダン」関連商品が顧客増を牽引し、赤字幅を縮小
課題	•成長のスピードアップが必要

2. 宝酒造グループ

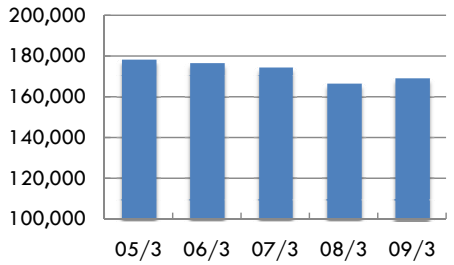
- 2009年3月期　決算レビュー
- 2010年3月期　活動計画、業績予想

宝酒造G_P/L概要（09年3月期）

（単位：百万円）	09/3 実績	前期比 増減	前期比 率(%)	11/10計画比 増減	11/10計画比 率(%)
売上高	**169,301**	**2,513**	**1.5**	**△ 1,698**	**△ 1.0**
焼酎	76,783	3,103	4.2	383	0.5
清酒	22,561	△ 1,216	△ 5.1	△ 438	△ 1.9
ソフトアルコール飲料	20,569	635	3.2	△ 230	△ 1.1
その他酒類	10,997	△ 434	△ 3.8	△ 202	△ 1.8
本みりん	15,688	△ 383	△ 2.4	△ 611	△ 3.8
その他調味料	5,856	301	5.4	△ 43	△ 0.7
原料用アルコール等	5,445	545	11.1	△ 154	△ 2.8
その他	11,400	△ 38	△ 0.3	△ 399	△ 3.4
売上原価	107,127	2,309	2.2	△ 1,272	△ 1.2
売上総利益	**62,174**	**203**	**0.3**	**△ 425**	**△ 0.7**
販管費	54,709	△ 83	△ 0.2	△ 390	△ 0.7
運送費、保管料	6,276	212	3.5	△ 123	△ 1.9
広告宣伝費	3,726	△ 269	△ 6.7	126	3.5
販売促進費等	28,371	318	1.1	△ 328	△ 1.1
研究開発費	354	3	1.0	△ 45	△ 11.4
商標使用料	1,502	33	2.3	2	0.2
管理費、その他	14,476	△ 382	△ 2.6	△ 23	△ 0.2
営業利益	**7,465**	**287**	**4.0**	**△ 34**	**△ 0.5**

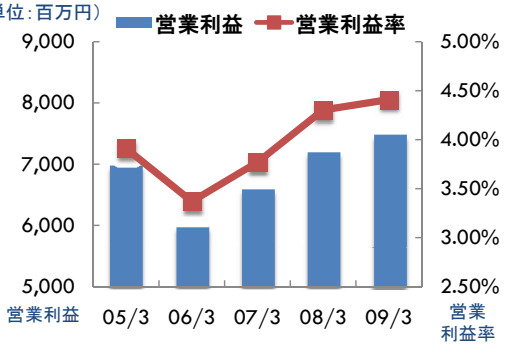
●売上高推移

（単位：百万円）



●営業利益・営業利益率推移

（単位：百万円）



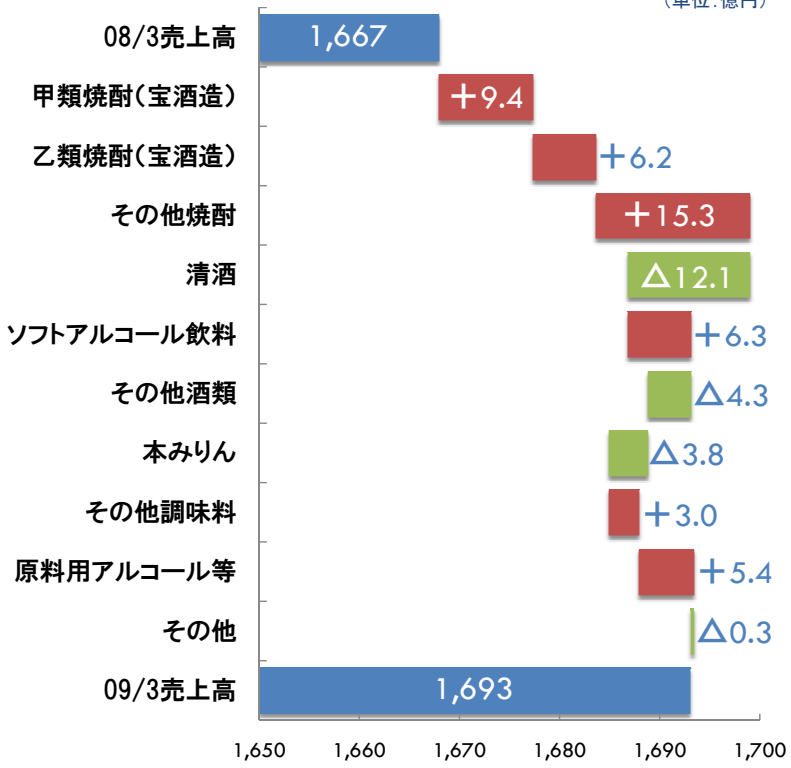
【営業利益率】

09/3実績	前期差	期初計画差
4.41%	+0.11p	−0.03p

宝酒造G_売上高増減分析（09年3月期）

●対前期

（単位：億円）



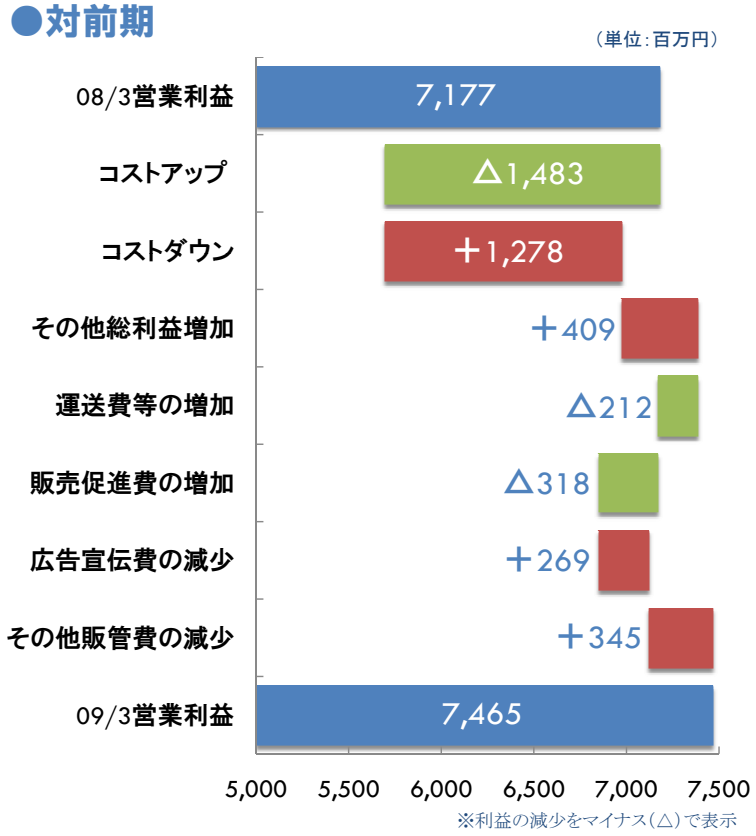
＜参考＞酒類別販売数量の増減率

	前期比 宝酒造 08/4-09/3	前期比 市場* 08/1-12
甲類焼酎	+1.8%	+0.4%
乙類焼酎	+2.1%	△1.8%
清酒	△4.7%	△2.6%
ソフアル	+5.3%	+約2%

*市場：2008年1月-12月課税移出数量（国内+輸入/速報値）の前年比（国税庁）、ソフトアルコール飲料は醸造産業速報の同期低アルRTD出荷数量の推計値

宝酒造G_営業利益増減分析（09年3月期）

●対前期



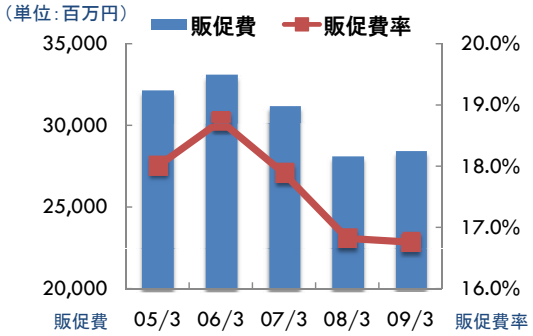
【原価コストアップ内訳（前期比）】

（単位：百万円）

コストアップ	△1,483
原料（液糖、大麦、米など）	△782
ダンボール・容器類など	△410
重油・天然ガス	△291
コストダウン	1,278
差し引き　コストアップ	△205

※コストアップをマイナス（△）で表示

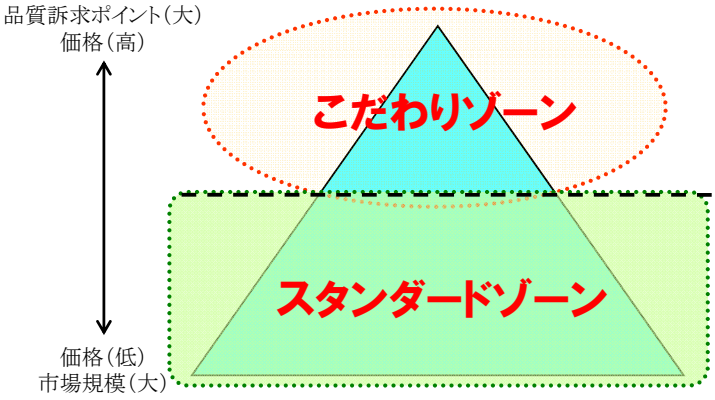
【販促費・販促費率推移】



国内酒類事業を取り巻く環境

長期的なトレンド	足元のトレンド
人口減少・少子高齢化	金融危機・景気低迷
消費数量減少による競争激化	消費者の生活防衛意識の高まり
品質訴求商品の需要拡大	単価の安い商品の需要拡大
こだわりゾーンのブランド育成	スタンダードゾーンのブランド強化

それぞれの市場で勝てる“強いブランド”を育成



- 全量芋焼酎「一刻者」
- 本格麦焼酎「知心剣」
- 松竹梅「白壁蔵」＜生酛純米＞
- 宝焼酎「純」 etc.

- 宝焼酎
- 松竹梅「天」
- タカラCANチューハイ「直搾り」
- 焼酎ハイボール　etc.

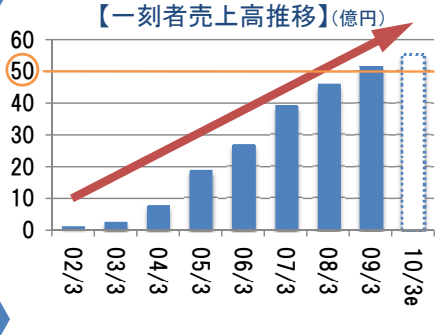
宝酒造G_重点施策①（10年3月期）

●中計テーマⅠ ☞ 国内酒類事業の収益力の維持・向上（こだわりゾーン）

全量芋焼酎「一刻者」育成

通常品を核としたブランド育成の継続と、業務用ルートにおける＜石蔵甕貯蔵＞の拡売によるブランドイメージ向上を図る。

【一刻者売上高推移】（億円）



本格麦焼酎「知心剣」育成

品質に根付いたブランド認知の拡大を推進し、「一刻者」に次ぐ柱となるよう、じっくりと育成を行う。

- 飲食店メニューへの商品特性記載による品質訴求
- 飲食店内での商品大量陳列による認知度アップ

松竹梅「白壁蔵」＜生酛純米＞育成

飲食店とのタイアップによるイベントを全国各地で実施し、消費者に直接、品質の良さを訴求することで、＜生酛純米＞ファンづくりを推進し、ブランド育成を行う。

宝酒造G_重点施策②（10年3月期）

●中計テーマⅠ ☞ 国内酒類事業の収益力の維持・向上（スタンダードゾーン）

宝焼酎のブランド強化

不況下での節約志向に応え、焼酎スタンダードゾーンにおける宝焼酎のブランド強化を図る。

品目		不況の影響	
焼酎	甲類大容量	◎	単価が安くフォロー
	中小容量	◎	1本当たり価格が安くフォロー
清酒	松竹梅「天」	○	家庭内需要が増えフォロー
	1.8L壜	×	贈答需要などの低迷により厳しい
ソフトアルコール飲料		○	家庭内需要が増えフォロー

中小容量商品への注力

宝焼酎や松竹梅「天」を中心に、利益率の高い中小容量の販促を強化。ブランド強化と、利益確保を目指す。

利益マネジメントの推進

- 販売予測のさらなる精緻化による未出荷ロスの削減
- 企業別損益管理の強化による販売促進費の効率的活用

品質管理体制のさらなる強化

特定原料・製品・用水を生産ロットごとに分析し、安全性を確認。

宝酒造G_重点施策③（10年3月期）

●中計テーマⅡ ☞ 国内外の伸びる市場へのチャレンジ

海外（米国宝酒造） 景気回復を見据えた事業の強化

米国経済が低迷する中、景気回復を見据え、現地生産のアドバンテージを活かして、重点市場・チャネルでの清酒の売上・販路拡大を目指す。

【西海岸】
- ▶ 米系食品スーパーでの取扱間口拡大

【東海岸】
- ▶ NY支店を拠点とした直接営業による米系リカーストアへの導入促進

【輸出】
- ▶ カナダ・欧州市場への輸出強化

加工業務用調味料 酒類調味料と食品調味料で市場攻略

機能性と経済性を兼ね備えた商品ラインナップで、新規大口ユーザー開拓と既存大口ユーザーにおける取扱品目の増加を目指す。

【酒類調味料】
- ▶ 調理効果、調理法への対応など、機能性訴求による顧客満足の獲得

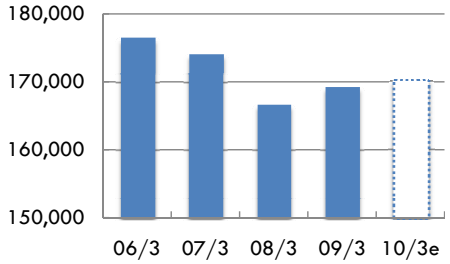
【食品調味料】
- ▶ 経済性を踏まえた商品提案による新規ユーザーの獲得

宝酒造G_P/L概要（10年3月期業績予想）

（単位：百万円）	10/3 上期計画	前期比 増減	前期比 率(%)	10/3 通期計画	前期比 増減	前期比 率(%)
売上高	80,300	△ 337	△ 0.4	170,200	898	0.5
焼酎	38,306	706	1.9	78,830	2,047	2.7
清酒	7,722	△ 332	△ 4.1	21,802	△ 758	△ 3.4
ソフトアルコール飲料	11,158	235	2.2	21,236	666	3.2
その他酒類	4,930	△ 636	△ 11.4	10,200	△ 797	△ 7.2
本みりん	7,406	△ 109	△ 1.5	15,615	△ 72	△ 0.5
その他調味料	2,952	169	6.1	6,218	362	6.2
原料用アルコール等	2,540	206	8.8	5,763	317	5.8
その他	5,316	△ 540	△ 9.2	10,532	△ 867	△ 7.6
売上原価	51,100	△ 528	△ 1.0	106,600	△ 527	△ 0.5
売上総利益	29,200	191	0.7	63,600	1,425	2.3
販管費	27,100	562	2.1	56,100	1,390	2.5
運送費、保管料	3,000	64	2.2	6,400	123	2.0
広告宣伝費	1,700	△ 195	△ 10.3	3,800	73	2.0
販売促進費等	14,100	482	3.5	29,500	1,128	4.0
研究開発費	200	29	17.0	400	45	12.8
管理費、その他	8,100	181	2.3	16,000	20	0.1
営業利益	2,100	△ 371	△ 15.0	7,500	34	0.5

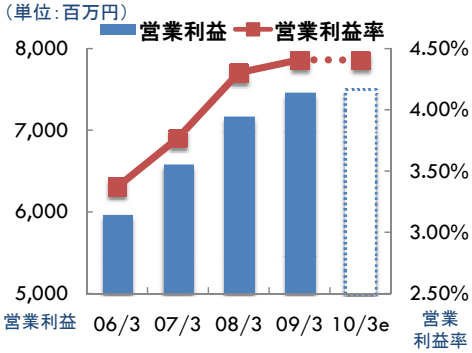
●売上高推移

（単位：百万円）



●営業利益・営業利益率推移

（単位：百万円）



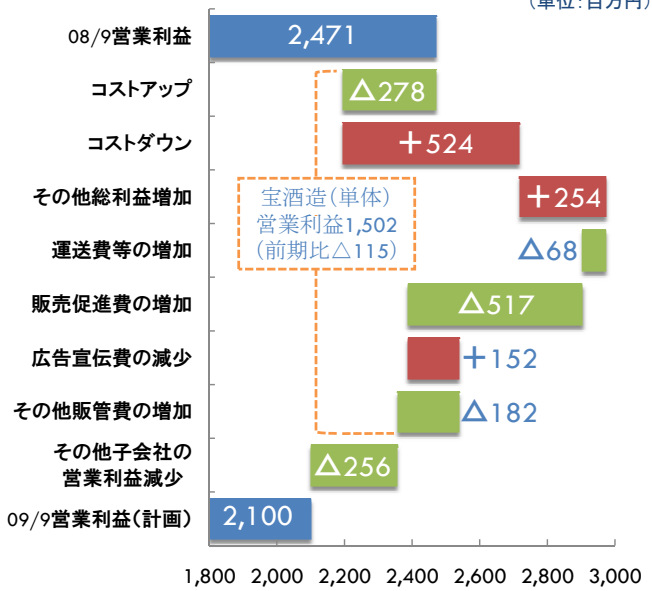
【営業利益率】

10/3計画	前期差
4.41%	±0p

宝酒造G_営業利益増減分析（10年3月期業績予想） 17

●上期（対前期）

（単位：百万円）



【上期・原価コストアップ内訳（前期比）】

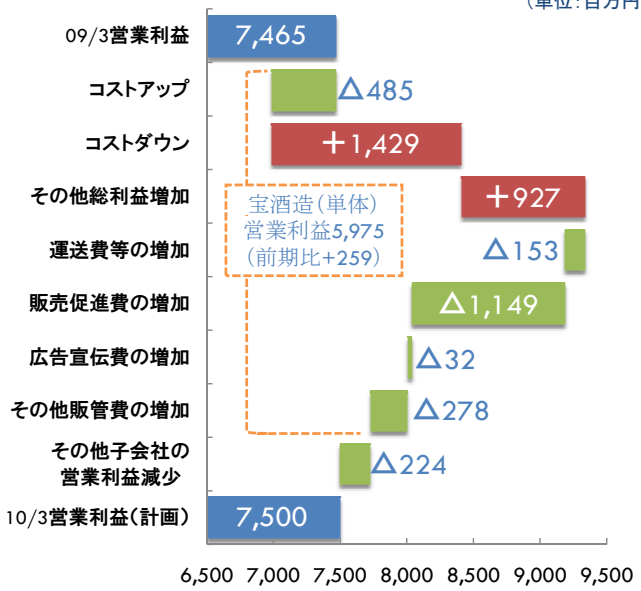
（単位：百万円）

コストアップ	△278
原料（米、大麦など）	△102
ダンボール・容器類など	△176
コストダウン（原料・燃料など）	524
差し引き　コストダウン	246

※コストアップをマイナス（△）で表示

●通期（対前期）

（単位：百万円）



【通期・原価コストアップ内訳（前期比）】

（単位：百万円）

コストアップ	△485
原料（米、大麦など）	△247
ダンボール・容器類など	△238
コストダウン（原料・燃料など）	1,429
差し引き　コストダウン	944

※コストアップをマイナス（△）で表示

3. 宝ヘルスケア社概況

09年3月期事業概況と10年3月期の活動計画

2009年3月期 事業概況

- フコイダンへの注力により利益改善。
- 通販顧客、通販売上ともに順調に伸長。
- フコイダン、明日葉の新商品を投入。

【フコイダン】

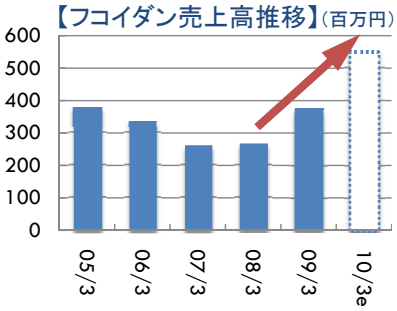
▸「TaKaRaフコイダン＜カプセル＞」を発売(2009.2)

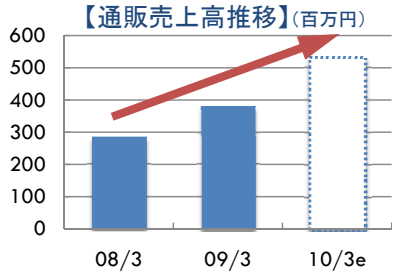
【明日葉】

▸「明日葉カルコン」を発売(2008.6)

TaKaRaフコイダン＜カプセル＞

明日葉カルコン





2010年3月期 活動計画

【フコイダン】

- 「TaKaRaフコイダンサプリ50」に広告宣伝費を集中投下し、トライアル顧客の獲得を推進。
- 顧客の定着と、＜カプセル＞など上位商品への移行による客単価アップを目指す。

【明日葉】

- タカラバイオの研究成果に基づく広告表現で顧客の獲得を促進し、ブランド育成を継続。

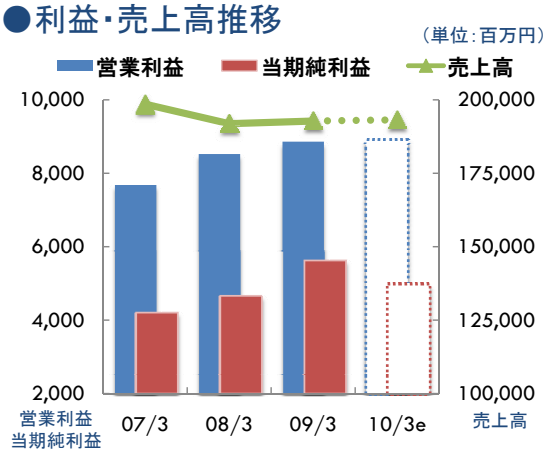
4. 宝ホールディングス連結

- 2010年3月期　業績予想

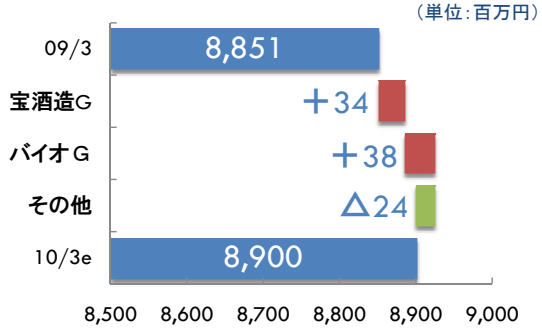
宝HLD(連結)_P/L概要(10年3月期　業績予想)

(単位:百万円)	10/3 上期計画	前期比 増減	前期比 率(%)	10/3 通期計画	前期比 増減	前期比 率(%)
売上高	**91,000**	**△ 978**	**△ 1.1**	**193,200**	**409**	**0.2**
宝酒造G	80,300	△ 337	△ 0.4	170,200	898	0.5
タカラバイオG	8,320	△ 607	△ 6.8	18,370	△ 543	△ 2.9
その他	2,380	△ 32	△ 1.4	4,630	54	1.2
売上原価	56,200	△ 1,177	△ 2.1	117,400	△ 1,449	△ 1.2
売上総利益	**34,800**	**199**	**0.6**	**75,800**	**1,858**	**2.5**
販管費	32,500	648	2.0	66,900	1,809	2.8
営業利益	**2,300**	**△ 449**	**△ 16.3**	**8,900**	**48**	**0.6**
宝酒造G	2,100	△ 371	△ 15.0	7,500	34	0.5
タカラバイオG	△ 166	△ 40	—	465	38	9.0
その他	366	△ 37	△ 9.4	935	△ 24	△ 2.5
営業外収益	400	△ 176	△ 30.6	800	△ 283	△ 26.2
営業外費用	300	△ 267	△ 47.1	700	△ 533	△ 43.2
経常利益	**2,400**	**△ 358**	**△ 13.0**	**9,000**	**298**	**3.4**
特別利益	0	△ 921	—	0	△ 769	—
特別損失	0	△ 469	—	100	△ 1,177	△ 92.2
税前当期純利益	**2,400**	**△ 809**	**△ 25.2**	**8,900**	**706**	**8.6**
法人税等	1,300	719	123.9	3,800	1,498	65.1
少数株主利益	△ 100	△ 36	—	100	△ 152	△ 60.4
当期純利益	**1,200**	**△ 1,492**	**△ 55.4**	**5,000**	**△ 639**	**△ 11.3**

●利益・売上高推移



●営業利益増減分析(対前期)



2010年3月期の各事業の方向性

連結業績

4期連続の営業増益

宝酒造グループ

2期連続の増収、4期連続の営業増益

- こだわりゾーンとスタンダードゾーンの両方において、複数の強固なブランドを育成
- 成長事業である海外事業と加工業務用調味料事業を強化

タカラバイオグループ

継続的な黒字計上、遺伝子医療分野の加速

- 遺伝子治療、細胞医療の商業化を目指し、臨床開発を推進

宝ヘルスケア社

強固な事業基盤の構築、成長のスピードアップ

- 将来の収益力向上に向けた事業基盤の構築
- 成長速度のさらなる加速

財務戦略

積極的な株主還元の継続

- 15億円(250万株)を上限に自己株式取得予定(5月12日発表)

資料中の当社および当社グループの現在の計画、見通し、戦略、確信などのうち、歴史的事実でないものは、将来の業績に関する見通しであり、これらは現時点において入手可能な情報から得られた当社経営陣の判断に基づくものですが、重大なリスクや不確実性を含んでいる情報から得られた多くの仮定および考えに基づきなされたものであります。実際の業績は、さまざまな要素によりこれら予測とは大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。
実際の業績に影響を与える要素には、経済情勢、特に消費動向、為替レートの変動、法律・行政制度の変化、競合会社の価格・製品戦略による圧力、当社の既存製品および新製品の販売力の低下、生産中断、当社の知的所有権に対する侵害、急速な技術革新、重大な訴訟における不利な判決等がありますが、業績に影響を与える要素はこれらに限定されるものではありません。

＜お問合せ＞
宝ホールディングス株式会社　IR室
E-mail　ir@takara.co.jp

2009年5月18日

2009年3月期 決算説明会

＜参考資料＞

宝HLD連結_営業外・特別損益（09年3月期）

●営業外損益

（単位：百万円）	08/3 実績	09/3 実績	増減
営業外収益	**1,730**	**1,083**	**△ 647**
受取利息	296	**342**	46
受取配当金	423	**428**	5
持分法投資利益	566	**7**	△ 558
受託研究補助金	38	**19**	△ 19
その他	405	**284**	△ 120
営業外費用	**1,113**	**1,233**	**120**
支払利息	267	**281**	14
社債利息	291	**325**	33
棚卸資産廃棄損	179	**20**	△ 159
為替差損	19	**438**	418
その他	355	**168**	△ 187
営業外損益収支	**617**	**△ 149**	**△ 767**

●特別損益

（単位：百万円）	08/3 実績	09/3 実績	増減
特別利益	**1,590**	**769**	**△ 820**
固定資産売却益	40	**700**	660
投資有価証券売却益	1,178	**16**	△ 1,162
持分変動利益	215	**6**	△ 208
その他	155	**45**	△ 109
特別損失	**2,391**	**1,277**	**△ 1,114**
係争和解費用	1,172	**128**	△ 1,044
固定資産売却除去損	339	**208**	△ 131
投資有価証券評価損	449	**524**	75
減損損失	170	**229**	58
たな卸資産評価損	0	**95**	95
その他	258	**90**	△ 168
特別損益収支	**△ 801**	**△ 507**	**293**

宝HLD連結_B/S概要：資産（09年3月期）

（単位：億円）	08/3 実績	09/3 実績	増減
流動資産	**1,207**	**1,167**	**△ 40**
現金及び預金	265	**255**	△ 9
受取手形・売掛金	469	**463**	△ 6
有価証券	181	**163**	△ 17
たな卸資産	250	**237**	△ 13
その他	40	**47**	6
固定資産	**870**	**740**	**△ 129**
有形固定資産	473	**440**	△ 32
無形固定資産	65	**44**	△ 20
投資その他資産	331	**255**	△ 76
投資有価証券	261	**184**	△ 76
その他	70	**71**	0
資産合計	**2,078**	**1,907**	**△ 170**

→ TH △20.0 他

→ TS △14.0 他

当期の有形・無形固定資産の増減
新規取得 36.1 （TS 23.7、TB 10.5 他）
減価償却 △50.7 （TS △35.8、TB △13.4 他）
その他増減 △34.1 （為替差 △14.7 他）

→ TH △75.0 （時価評価 △71.1 他）、TB △2.3 他

（TH：宝HLD、TS：宝酒造グループ、TB：タカラバイオグループ）

宝HLD連結_B/S概要：負債・純資産（09年3月期）

（単位：億円）	08/3 実績	09/3 実績	増減
流動負債	**476**	**421**	**△ 54**
支払手形・買掛金	143	**144**	1
借入金・社債	99	**50**	△ 49
その他	233	**226**	△ 6
固定負債	**469**	**433**	**△ 36**
借入金・社債	257	**255**	△ 1
その他	212	**177**	△ 34
負債合計	**945**	**854**	**△ 90**
株主資本合計	**927**	**941**	**13**
資本金・資本剰余金	164	**164**	△ 0
利益剰余金	773	**809**	35
自己株式	△ 10	**△ 32**	△ 22
評価・換算差額等合計	**72**	**△ 10**	**△ 82**
少数株主持分	**133**	**122**	**△ 10**
純資産合計	**1,132**	**1,053**	**△ 79**

1年内償還の社債　TH △50.0　他
第7回普通社債　50.0（08/05/15償還）

繰延税金負債　TH △35.1　他

自己株式取得　TH △21.6　他
2008年5月と11月に市場買付にて取得
・取得株数　3,500,000株
・取得金額　2,167,939千円

その他有価証券評価差額金　TH △42.5　他
為替換算調整勘定　TS △24.9、TB △20.3　他

（TH：宝HLD、TS：宝酒造グループ、TB：タカラバイオグループ）

宝HLD連結_キャッシュ・フロー（09年3月期）

（単位：億円）	08/3 実績	09/3 実績	増減
営業CF（①）	**98**	**89**	**△ 8**
税金等調整前当期純利益	83	**81**	△ 1
減価償却費	54	**50**	△ 3
その他償却費	10	**11**	0
運転資本増減	26	**△ 1**	△ 28
法人税等の支払額	△ 37	**△ 42**	△ 5
その他	△ 39	**△ 10**	29
投資CF（②）	**△ 4**	**△ 77**	**△ 73**
固定資産の取得	△ 40	**△ 26**	13
固定資産の売却	10	**19**	8
有価証券・投資有価証券の取得	△ 10	**△ 35**	△ 24
有価証券・投資有価証券の売却	12	**0**	△ 12
子会社等株式・出資金の取得	△ 0	**△ 0**	0
子会社等株式・出資金の売却	23	**0**	△ 22
その他	0	**△ 36**	△ 37
フリーCF（①＋②）	**94**	**11**	**△ 82**

	08/3	09/3	増減
売上債権	42	△0	△43
棚卸資産	1	△7	△9
仕入債務*	△17	7	24

*未払酒税含む

財務ＣＦ　△92億円

（内訳）	08/3	09/3
配当金の支払	△16	△18
自己株式取得・売却	△0	△22
ファイナンスによる収入	151	0
ファイナンスによる支出	△100	△50
その他	△0	△2
現金及び現金同等物増減	126	△92
現金及び現金同等物残高	423	336

宝HLD(連結)_P/L概要（10年3月期　業績予想）

●グループ別 損益計算書

（単位：百万円）	宝HLD 連結	宝酒造 グループ	タカラバイオ グループ	その他
売上高	**193,200**	**170,200**	**18,370**	**4,630**
売上原価	**117,400**	106,600	8,079	2,721
売上総利益	**75,800**	**63,600**	**10,290**	**1,910**
販売費及び一般管理費	**66,900**	56,100	9,825	975
営業利益	**8,900**	**7,500**	**465**	**935**
営業外収益	**800**	400	197	203
営業外費用	**700**	300	62	338
経常利益	**9,000**	**7,600**	**600**	**800**
特別利益	**0**	0	0	0
特別損失	**100**	100	20	△ 20
当期純利益	**5,000**	**4,200**	**360**	**440**

研究開発費	**3,800**	400	3,441	△ 41
減価償却費（有形・無形）	**5,200**	**3,600**	**1,464**	**136**

宝HLD(連結)_P/L概要（10年3月期　業績予想）

●グループ別 損益計算書　第2Q累計

（単位：百万円）	宝HLD 連結	宝酒造 グループ	タカラバイオ グループ	その他
売上高	**91,000**	**80,300**	**8,320**	**2,380**
売上原価	**56,200**	51,100	3,696	1,404
売上総利益	**34,800**	**29,200**	**4,623**	**977**
販売費及び一般管理費	**32,500**	27,100	4,790	610
営業利益	**2,300**	**2,100**	**△ 166**	**366**
営業外収益	**400**	200	82	118
営業外費用	**300**	100	13	187
経常利益	**2,400**	**2,200**	**△ 97**	**297**
特別利益	**0**	0	0	0
特別損失	**0**	0	8	△ 8
当期純利益	**1,200**	**1,200**	**△ 244**	**244**

研究開発費	**1,800**	200	1,624	△ 24
減価償却費（有形・無形）	**2,500**	**1,700**	**681**	**119**

為替レート

●TaKaRaグループ 設定為替レート

	08/3	09/3				10/3e	
	実績	予算	実績	前期差異	予算差異	予算	前期差異
$	117.86	105.00	103.49	-14.37	-1.51	90.00	-13.49
£	235.90	200.00	192.71	-43.19	-7.29	135.00	-57.71
€	161.31	150.00	152.65	-8.66	2.65	110.00	-42.65
元	15.49	15.00	14.90	-0.59	-0.10	13.00	-1.90
100ｳｫﾝ	12.70	12.00	9.63	-3.07	-2.37	7.00	-2.63

※子会社P/L換算用の平均レート
（08/3実績=2007年1-12月平均）
（09/3実績=2008年1-12月平均）